

# 令和4年度重点施策 (令和3年度補正含む)

令和3年12月 内閣府(原子力防災担当)



## 令和3年度補正予算及び令和4年度予算案の概要

	令和3年度 当初予算 (a)	令和3年度 補正予算 (b)	令和4年度 予算案 (c)	対前年度比 (c)-(a)
一般会計	-	38億円	-	-
エネルギー対策特別会計 (電源開発促進勘定)	121億円	-	123億円	+ 2億円 (+ 2%)

## 令和3年度補正予算及び令和4年度予算案、機構・定員 における重点分野

## 原子力災害対応の実効性向上に向けた取組に重点化

### 自らの対応力 確保・維持・向上

#### →対応力の強化

- ブラインド訓練や意思決定に係る机上訓練などの取組を充実・強化
  - 原子力防災研修事業等委託費 4.4億円(4.3億円)の内数 《予算案》

### 対応要員の 対応力向上

#### → 関係自治体要員・防災業務関係者の研修・訓練の拡充・強化

- ➡ その他、関連地域全体に対する協力支援
- 地域防災計画・避難計画の具体化・充実化を推進
- 東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓
  - ⇒新型コロナウイルス感染症への対応を含めて、関係自治体の取組を支援
  - ▶ 緊急時連絡網整備事業/ 防災活動資機材等整備事業/ 緊急時対策調査・普及等事業/ 緊急事態応急対策等拠点施設整備事業
  - 緊急時避難円滑化事業(モデル実証事業の効果検証を踏まえたもの)
    - 原子力発電施設等緊急時安全対策交付金 95億円(88億円)《予算案》
    - 原子力災害時避難円滑化モデル実証事業 5億円(10億円) 《予算案
  - 原子力防災研修事業等委託費 4.4億円(4.3億円)の内数 《予算案》 【再掲】
  - 「原子力災害対応の実効性向上」の取組のために必要な職員を新たに確保 《機構・定員》
  - 原子力災害対策事業費補助金(放射線防護化対策等) 38億円 《令和3年度補正予算》

# 関連地域全体に対する協力支援

#### → 住民への情報伝達手段の多様化・高度化

- 関係自治体における住民への情報伝達手段の多様化・高度化
  - 原子力発電施設等緊急時安全対策交付金 95億円 (88億円)の内数 《予算案》【再掲】
- ○「住民の理解促進」に資する調査研究及び知見の収集・整理
  - 原子力防災研修事業等委託費 4.4億円(4.3億円)の内数 《予算案》【再掲】
  - 「原子力災害対応の実効性向上」の取組のために必要な職員を新たに確保 《機構・定員》【再掲】

### 住民の 理解促進